

教職に関する科目

■ 中学校教諭 1 種免許状

■ 高等学校教諭 1 種免許状

芸術学部

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等		本学で開設する科目		修得単位		備 考
科 目	単位	科 目	単位	中 1	高 1	
に 教 職 の 意 義 等 に 関 する 科 目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容 (研修、服務及び身分保障 等を含む。)	○教職概論	2	2	2	
	進路選択に資する各種の 機会の提供等					
教 育 の 基 礎 理 論 に 関 する 科 目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	○教育原理	2	6	6	
	幼児、児童及び生徒の心身 の発達及び学習の過程 (障 害のある幼児、児童及び生 徒の心身の発達及び学習の 過程を含む。)	教育哲学	2			
	教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項	教育史概論	2			
教 育 課 程 及 び 指 導 法 に 関 する 科 目	教育課程の意義及び編成の方法	○学習・発達論	2	音楽 4 美術 8	音楽 4 美術 4 工芸 4	※①② 該当科目の指導法を履修 各教科の指導法科目より。 美術(中免)は8単位必修。 美術(高免)・工芸は4単 位必修。
	各教科の指導法	○教育の制度と経営	2			
		○教育社会学	2			
		○教育行政学	2			
		○音楽科指導法 I	2			
		○音楽科指導法 II	2			
	道徳の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用 を含む。)	○音楽科指導法 III	2			
		○音楽科指導法 IV	2			
		○美術科・工芸科指導法 I	2			
		○美術科・工芸科指導法 II	2			
○美術科指導法 I		2				
○美術科指導法 II	2					
○道徳教育の理論と方法 (中)	2	2	—	※③		
○特別活動の理論と方法 (中・高)	2	2	2			
○教育の方法と技術 (中・高)	2					
コンピュータと学習支援 (中・高)	2	2	2			
教育方法学 (中・高)	2	2	2			
等 生 徒 指 導 等 に 関 する 科 目	生徒指導の理論及び方法	○生徒・進路指導の理論と方法 (中・高)	2	4	4	
	教育相談 (カウンセリング に関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法					
	進路指導の理論及び方法					
教育実習 (事前・事後の指導 1 単位を含む。)	中 5 高 3	○教育実習 (中学校)	5	5	—	※④⑤
		○教育実習 (高等学校)	3	—	3	
教職実践演習	2	○教職実践演習 (中・高)	2	2	2	
中学校	31	免許状取得に 必要な単位数	音楽	31	27	
高等学校	23		美術	35		
			工芸	—		

〔備考〕 ○印は必修科目

※① 各教科の指導法は、取得しようとする免許状の教科ごとに履修してください。

※② 「教職に関する科目」の余剰単位として、取得する免許の教科以外は「教科又は教職に関する科目」に充てることはできません。

※③ 「道徳教育の理論と方法 (中)」は、中 1 種免のみ必修。高 1 種免申請の場合は「教科又は教職に関する科目」として充てられます。

※④ 中学校・高等学校の免許を両方取得希望の場合、実習先の校種に関係なく「教育実習 (中学校)」を履修してください。

※⑤ 「教育実習」を履修するためには「教育実習」「教職実践演習」以外の「教職に関する科目」の必修科目を修得しなければなりません。